

保護者の皆様へ

現在、福生市内の保育園において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、臨時休園が多く発生しています。7月、8月の2か月間の短い期間に、福生市内で延べ9回の臨時休園が発生しています。他の市と比べても非常に多い状況になっています。

じつは、ほんの少しだけ注意をすることで、臨時休園にはならなかったようなケースが多くあります。

「昨夜、熱があったけど、朝、熱を計ったら平熱だったから大丈夫だろう」と判断して登園。その後、感染が判明し、保育園内の園児と職員の多くが濃厚接触者となり、全クラスが臨時休園に。

また、別のケースでは、**「家族が熱を出したけど、子どもは平熱だから大丈夫」と**判断して登園。その後、子どもの感染が判明し、保育園内の園児や職員の多くが濃厚接触者となり、全クラスが臨時休園となった。

これは市内の保育園で実際にあった例です。これらのケースでは、もし、その時に登園しないという判断をしていれば、臨時休園にはなりませんでした。

保護者の皆様におかれましては、もう一度ルールを見直していただき、無理な登園は控えていただきますよう、なにとぞよろしくお願いいたします。

子どもや同居家族に発熱などの風邪のような症状が出た場合は、登園しないでください。必ず医療機関を受診し、医師の判断に従ってください。

新型コロナウイルスの「デルタ株」は、以前のタイプとは違い、子どもにも感染し、さらに感染した子どもが感染源となり、他の子どもや家族に感染させることがわかっています。

保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。